

ワークショップ

【第1日目12月6日(水)】

LOD Lecture on Demand :
オンデマンド配信あり
(個別の演者の希望により、
配信されない演題もあります)

1AW01 第1会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 倍楽1)

9:00-11:30【J】

いかにして「使える」データベースを維持し続けるか?

オーガナイザー：粕川 雄也 (理化学研究所)
坊農 秀雅 (ライフサイエンス統合データベースセンター)

1AW01-1

LOD 【9:00】

ライフサイエンス統合データベースプロジェクトから学ぶこと
高木 利久(東大・院理・生物科学)

1AW01-2

LOD 【9:24】

FANTOM プロジェクトおよび細胞データベース SCPortalen におけるデータリソース維持管理の取り組み
粕川 雄也(理研 CLST)

1AW01-3

LOD 【9:42】

オープンサイエンス政策とその実践が目指す研究者社会に向けて
林 和弘(NISTEP)

1AW01-4

LOD 【10:06】

論文の補足資料を越えて：リポジトリとデータジャーナルによる効果的なデータ共有
新谷 洋子(シュプリングー・ネイチャー)

1AW01-5

LOD 【10:30】

生命科学におけるオープンデータの理想と現実
八塚 茂(NBDC)

1AW01-6

LOD 【10:54】

データベースとデータ解析の融合～なぜデータベースは必要か～
露崎 弘毅(理研・情報基盤・バイオインフォ)

1AW01-7

LOD 【11:12】

公共DBを利用した研究は「コロブスの卵」である
坊農 秀雅(情シ機構・ライフサイエンス統合DBセ)

1AW02 第2会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 倍楽2)

9:00-11:30【J】

RNA生理学の学際的アプローチ —非コードRNAの全貌を明らかにする新たな試み—

オーガナイザー：黒川 理樹 (埼玉医科大学)
片平 正人 (京都大学)

1AW02-Introduction

【9:00】

片平 正人(京都大学)

1AW02-1

【9:06】

TLS/FUS タンパク質と非コードRNAの認識機構の解明と結合に伴うTLS/FUSの大きな構造変化の検出
片平 正人(京大・エネルギー理工学研究所)

1AW02-2

LOD 【9:29】

分子動力学シミュレーションによる生体高分子の研究：RNAへの展開の現状と可能性
山下 雄史(東京大学)

1AW02-3

【9:52】

生殖 phasiRNAの生成を引き起こす miR2118 ファミリー機能
小宮 怜奈(OIST・STG)

1AW02-4

LOD 【10:15】

細胞老化関連 long non-coding RNAs の探索と機能解析
岩下 雄二(浜松医大・腫瘍病理)

1AW02-5 【10:38】

エストロゲン受容体シグナルに関連し治療抵抗性乳がんの病態に関わる長鎖非コードRNA
堀江 公仁子(埼玉医大・ゲノム研・遺伝子情報制御)

1AW02-6 LOD 【11:01】

長鎖非コードRNAの生理機能を実験的に検証する
黒川 理樹(埼玉医大・ゲノム医学研究センター・遺伝子構造機能)

1AW02-Conclusion 【11:24】

黒川 理樹(埼玉医科大学)

1AW03 第3会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 階案3) 9:00-11:30【J】

脂肪細胞性質決定の転写、エピゲノム調節

オーガナイザー：稲垣 毅 (群馬大学)
大野 晴也 (広島大学)

1AW03-Introduction 【9:00】

大野 晴也(広島大学)

1AW03-1 LOD 【9:01】

脂肪組織リモデリングの制御因子の同定と機能解析
江口 潤(岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科)

1AW03-2 LOD 【9:22】

脂肪組織制御における転写コレギュレーターCITED2の役割の解明
松本 道宏(国立国際医療研究センター糖尿病研究センター)

1AW03-3 LOD 【9:43】

ヒストン脱メチル化酵素LSD2による脂肪細胞分化制御
高瀬 隆太(熊本大学発生医学研究所 細胞医学分野)

1AW03-4 LOD 【10:01】

脂肪細胞の性質決定に関わるヒストンメチル化制御機構
稲垣 毅(群馬大学 生体調節研究所 代謝エピジェネティクス分野)

1AW03-5 LOD 【10:19】

褐色脂肪の分化・機能を制御するエピジェネティクス
長野 学(広大・院医・分子内科学)

1AW03-6 LOD 【10:40】

The Color of Fat: Brown, Beige, and White
梶村 真吾(UCSF Diabetes Center, University of California)

1AW03-7 LOD 【11:04】

褐色脂肪遺伝子の転写制御プログラムとオープンクロマチン解析
脇 裕典(東京大学大学院医学系研究科分子糖尿病科学講座 / 東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科)

1AW03-Conclusion 【11:28】

稲垣 毅(群馬大学)

1AW05 第5会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 菊水) 9:00-11:30【J/E】

X線自由電子レーザーが捉えるタンパク質ダイナミクス研究の最前線

オーガナイザー：南後 恵理子 (理化学研究所)
久保 稔 (理化学研究所)

1AW05-Introduction 【9:00】

南後 恵理子(理化学研究所)

1AW05-1 LOD 【9:10】

SACLAの現状と蛋白質ダイナミクス研究への応用
登野 健介(高輝度光科学研究センター / 理研・放射光セ)

1AW05-2	LOD	[9:37]
チトクロム酸化酵素の動的構造解析：リガンド結合と共役した水チャネルの開閉機構 久保 稔(理研播磨)		
1AW05-3	LOD	[10:04]
X線自由電子レーザーによって見えてきたチャンネルロドプシンのイオン透過機構 西澤 知宏(東大・院理・生物科学)		
1AW05-4	LOD	[10:31]
X線自由電子レーザーにより明らかにされた光化学系IIの水分解・酸素発生の反応機構 菅 倫寛(岡山大・異分野基礎研)		
1AW05-5	LOD	[10:58]
自由電子レーザーによる膜タンパク質の構造ダイナミクス研究 岩田 想(京大・院医・分子細胞情報 / 理研・放射光科学総合研究センター)		
1AW05-Conclusion		[11:25]
久保 稔(理化学研究所)		
1AW06 第6会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 北野)		9.00-11:30[J]
微生物からヒトに至るトランスグルタミナーゼ遺伝子ファミリーの多彩な機能		
オーガナイザー：一瀬 白帝 (山形大学) 人見 清隆 (名古屋大学)		
1AW06-1	LOD	[9:00]
微生物からヒトに至るトランスグルタミナーゼ遺伝子ファミリーの多彩な機能 一瀬 白帝(山形大学 医学部医学科 分子病態学講座)		
1AW06-2	LOD	[9:05]
活性型微生物由来トランスグルタミナーゼ前駆体の設計と機能評価 神谷 典穂(九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 / 九州大学未来化学創造センター バイオテクノロジー部門)		
1AW06-3	LOD	[9:30]
キイロシヨウジョウバエにおけるトランスグルタミナーゼの機能と分泌機構 柴田 俊生(九大院・理・生物科学)		
1AW06-4	LOD	[9:50]
137番グルタミンをグルタミン酸に変異したS19リボソーム蛋白質遺伝子をノックインしたC57BL/6J系マウスの全身性エリテマトーデス様病態 西浦 弘志(兵庫医科大学・病理学講座・病理診断部門)		
1AW06-5	LOD	[10:10]
中枢グリア細胞におけるトランスグルタミナーゼの機能 河邊 憲司(岡山大院・医歯薬・組織機能修復)		
1AW06-6(1P-0358)	LOD	[10:35]
肝線維化において架橋されるタンパク質群の網羅的同定法の確立および基質タンパク質の解析 辰川 英樹(名大・院創薬・細胞生化)		
1AW06-7	LOD	[10:55]
自己免疫性出血病XIII/13症例より作製したヒト単クローン抗体のエピトープ解析 尾崎 司(山形大・医・分子病態学)		
1AW06-総合討論		[11:15]

1AW07 第7会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 布引)

9:00-11:30【J/E】

TOR研究の奔流

オーガナイザー：前田 達哉 (東京大学)
武井 延之 (新潟大学)

1AW07-1

LOD 【9:00】

ショウジョウバエ発育過程において、TORシグナルは変態開始を決定づける栄養チェックポイントとして働く
大原 裕也(静岡県大・食品栄養)

1AW07-2

LOD 【9:25】

出芽酵母から探るTORC1制御の仕組み

野田 健司(大阪大学大学院歯学研究所 / 大阪大学大学院生命機能研究科)

1AW07-3

LOD 【9:50】

mTORによるIRS-1の分解制御がインスリン様成長因子シグナルの時間的制御に果たす役割

米山 應介(東大・院農・応用動物科学)

1AW07-4

LOD 【10:15】

mTORC2とがん代謝：中心炭素代謝から微量元素代謝へ

増井 憲太(女子医大・病理)

1AW07-5

LOD 【10:40】

TOR複合体2の必須制御サブユニットSin1がもつCRIMドメインの多重機能

塩崎 一裕(奈良先端大・バイオ / カリフォルニア大デービス・微生物分子遺伝)

1AW07-6

LOD 【11:05】

Ragulatorの構造とRagとの複合体形成機構

名田 茂之(阪大・微研・発癌制御)

1AW08 第8会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 生田)

9:00-11:30【J】

量子センサー技術を用いた生命現象の理解と革新に向けて

オーガナイザー：横谷 明德 (量子科学技術研究開発機構)
安達 基泰 (量子科学技術研究開発機構)

1AW08-1

LOD 【9:00】

生体応用のためのNVセンター含有ダイヤモンド形成

小野田 忍(量研・高崎)

1AW08-2

LOD 【9:30】

蛍光性ナノダイヤモンドを用いた定量的細胞計測技術

五十嵐 龍治(JST / 京大・院工・分子工)

1AW08-3

LOD 【10:00】

細胞内微小空間における温度の計測と操作から解明する温度シグナリング

岡部 弘基(東大・院薬)

1AW08-4

LOD 【10:30】

量子操作技術に基づく超高感度生体分子イメージング

山東 信介(東大・院工・化生)

1AW08-5

LOD 【11:00】

DNA損傷過程を視るための軟X線分光実験

島田 紘行(高エネ研・物構研)

1AW09 第9会場(神戸ポートピアホテル 南館 地下1階 トバース)	9:00-11:30【J】
虫の会(まじめ版)4: 分子から形態・生命現象まで分野横断	
オーガナイザー: 仲里 猛留 (ライフサイエンス統合データベースセンター) 武藤 愛 (奈良先端科学技術大学院大学)	
1AW09-Introduction	【9:00】
仲里 猛留(ライフサイエンス統合データベースセンター)	
1AW09-1	LOD 【9:15】
次世代シーケンサーやゲノム情報を利用した利用した昆虫研究 横井 翔(農研機構・生物機能)	
1AW09-2	LOD 【9:40】
コクヌストモドキ Superoxide dismutase 2の機能低下は代替生体防御システムを誘導する 天竺桂 弘子(農工大・院農・生物生産)	
1AW09-3	LOD 【10:05】
アゲハチョウの産卵行動から本能のプログラムを読み解こう 尾崎 克久(JT生命誌研究館)	
1AW09-4	LOD 【10:30】
クワガタムシの発達した大顎の分子発生機構 後藤 寛貴(名大・院生命農)	
1AW09-5	LOD 【10:55】
DNA 研究の研究材料としての博物館収蔵標本 長太 伸章(科博)	
1AW09-総合討論	【11:20】
1AW10 第10会場(神戸ポートピアホテル 南館 地下1階 ルビー)	9:00-11:30【J/E】
巨大ウイルス研究の朝(あした)	
オーガナイザー: 武村 政春 (東京理科大学)	
1AW10-Introduction	【9:00】
武村 政春(東京理科大学)	
1AW10-1	LOD 【9:05】
Diversity and ecological role of giant viruses in the sunlit ocean Romain Blanc-Mathieu(Bioinformatics Center, Institute for Chemical Research, Kyoto University)	
1AW10-2	LOD 【9:30】
温泉の底質泥から分離した新規巨大ウイルス <i>Acanthamoeba castellanii medusavirus</i> の形態学的・ゲノム科学的 研究 武村 政春(東京理科大・理)	
1AW10-3	LOD 【9:55】
巨大な正二十面体マルセイユウイルスの三次構造 岡本 健太(ウブサラ大・BMC)	
1AW10-4	LOD 【10:20】
巨大ウイルスの持つDNA ミスマッチ修復タンパク質 福井 健二(大阪医大・生化学)	
1AW10-5	LOD 【10:45】
ピソウイルスのクライオ電子顕微鏡による構造解析 村田 和義(生理学研究所)	
1AW10-総合討論	【11:10】
1AW10-Conclusion	【11:25】
武村 政春(東京理科大学)	

1AW15 第15会場(神戸国際会議場 3階 レセプションホール) 9:00-11:30【J】

細胞骨格により制御される転写と細胞機能:細胞形質転換と疾患

オーガナイザー: 林 謙一郎 (大阪大学)
木岡 紀幸 (京都大学)

1AW15-Introduction [9:00]

林 謙一郎(大阪大学)

1AW15-1 [9:06]

神経細胞におけるSRFコファクターMKL(MRTF)による遺伝子発現制御と形態制御
田淵 明子(富山大・院医薬・分子神経生物学)

1AW15-2 [9:30]

力覚応答に関与するRho-GEF, Soloの同定とアクチン骨格再構築における機能解析
大橋 一正(東北大・院・生命)

1AW15-3 [9:54]

Actin-Related Protein 5による筋分化制御機構
森田 強(阪大・院医・神経遺伝子学)

1AW15-4 [10:18]

細胞外マトリックスの硬さによる細胞分化制御へのピンキュリン-YAP/TAZ系の関与
木岡 紀幸(京大・院農・応用生命 / 京大・iCeMS)

1AW15-5 [10:42]

細胞骨格制御因子GirdinおよびDapleの機能と疾患
高橋 雅英(名大・院医・分子病理)

1AW15-6 [11:06]

筋線維芽細胞(myofibroblast)機能発現の新たな制御機構
林 謙一郎(大阪大学大学院医学系研究科)

1AW16 第16会場(神戸国際会議場 4階 401+402会議室) 9:00-11:30【J】

ペルオキシソーム・バイオロジー

オーガナイザー: 藤木 幸夫 (九州大学)
阪井 康能 (京都大学)

1AW16-Introduction [9:00]

藤木 幸夫(九州大学)

1AW16-1 [9:05]

メタノールセンシング・シグナル伝達の分子機構と植物葉上におけるC1酵母のペルオキシソームダイナミクス
阪井 康能(京大・院農・応用生命科学)

1AW16-2 [9:25]

Woronin body~糸状菌の多細胞システムを制御するペルオキシソーム由来のオルガネラ
丸山 潤一(東大・院農・応生工)

1AW16-3 [9:45]

植物の高次機能を支えるペルオキシソーム機能発現と形成機構
真野 昌二(基生研・多様性生物学 / 総研大・生命科学)

1AW16-4 [10:05]

ペルオキシソームタンパク質輸送シグナルPTS2の認識メカニズム
加藤 博章(京大・院薬)

1AW16-5 [10:25]

ABCタンパク質サブファミリーDのオルガネラ局在化と基質輸送メカニズム
川口 甲介(富大・院薬)

1AW16-6 **【10:45】**

ペルオキシソームの機能と細胞内配置・運動性の新たな制御機構
 奥本 寛治(九大院・理・生物科学 / 九大院・システム生命)

1AW16-7 **【11:08】**

エーテル型リン脂質プラスマローゲンの恒常性維持機構とその生理的意義
 本庄 雅則(九大・生医研)

1AW16-Conclusion **【11:25】**

藤木 幸夫(九州大学)

1AW17 第17会場(神戸国際会議場 5階 501会議室) **9:00-11:30【J/E】**

筋生物学の統合的理解にむけた新たな潮流

オーガナイザー：櫻井 英俊 (京都大学)
 金川 基 (神戸大学)

1AW17-1 **LOD 【9:00】**

筋ジストロフィー発症に関わる糖鎖構造の解明と修飾酵素の同定
 金川 基(神大・院医・分子脳)

1AW17-2 **LOD 【9:25】**

Positioning nuclei at the periphery of skeletal muscle cells
 William Roman(Instituto de Medicina Molecular, Portugal / Institut de Myologie, France)

1AW17-3 **LOD 【9:50】**

悪液質における過剰な脂肪酸酸化の筋萎縮への影響
 布川 朋也(徳大・医歯薬学・泌尿器科)

1AW17-4 **LOD 【10:15】**

CELL THERAPY FOR MUSCULAR DYSTROPHY BY HUMAN IPS CELL-DERIVED MUSCLE STEM CELLS
 Hidetoshi Sakurai(Dept. of Clinical Appli., CiRA, Kyoto Univ.)

1AW17-5 **LOD 【10:40】**

ラミニンによる筋サテライト細胞の微小環境は、筋組織再生のための幹細胞性を維持する
 石井 佳菜(東京医科歯科大・院保健衛生・分子生命情報解析学)

1AW17-6 **LOD 【11:05】**

Tissue clearing and unbiased image analysis shows juxtavascular niche of satellite cells for stem cell maintenance
 Atsushi Asakura(Stem Cell Inst., Univ. of Minnesota Medical Sch.)

1AW18 第18会場(神戸国際会議場 5階 502会議室) **9:00-11:30【J】**

細胞機能を司るオルガネラ・ゾーンの解説

オーガナイザー：清水 重臣 (東京医科歯科大学)
 西頭 英起 (宮崎大学)

1AW18-Introduction **【9:00】**

清水 重臣(東京医科歯科大学)

1AW18-1 **LOD 【9:06】**

出芽酵母におけるミトコンドリア・小胞体連携ゾーンの役割
 田村 康(山形大・理)

1AW18-2 **LOD 【9:30】**

生体防御応答を制御するオルガネラ・ゾーンの理解
 齊藤 達哉(徳島大・酵素研・炎症生物)

1AW18-3 **LOD 【9:54】**

DNA 品質管理を担う核-小胞体連携ゾーン
 今泉 和則(広島大・医歯薬保(医)・分子細胞情報学)

1AW18-4

LOD 【10:18】

ゴルジ体を介したタンパク質分解システムの発見

荒川 聡子(東京医歯大・難治研)

1AW18-5

LOD 【10:42】

タンパク質選別輸送におけるオルガネラゾーンイメージング

黒川 量雄(理研・光量子)

1AW18-6

LOD 【11:06】

上皮細胞の極性輸送の分子機構とその過程に関与する細胞小器官内選別輸送ゾーンの重要性

原田 彰宏(阪大・院医・細胞生物学)

1AW19 Room 19 (Kobe International Conference Center Room 504 + Room 505 5F)

9:00-11:30【E】

Zinc signaling in cellular proliferation, differentiation, and death

Organizers : Toshiyuki Fukada (Tokushima Bunri University)

Taiho Kambe (Kyoto University)

1AW19-1

LOD 【9:00】

Requirement of zinc transporter SLC39A7/ZIP7 for skin dermal development to fine-tune endoplasmic reticulum function

Toshiyuki Fukada (Pharmaceutical Sciences, Tokushima Bunri Univ. / Pathology, Dentistry, Showa Univ.)

1AW19-2

【9:25】

Iron and manganese homeostasis by Zn transporters

Mitchell D. Knutson (Food Science and Human Nutrition Dept., University of Florida)

1AW19-3

LOD 【9:50】

Zinc transporter ZIP10 is a crucial partner of p63 for stratified epithelium morphogenesis

Bum-Ho Bin (Showa Univ.)

1AW19-4

LOD 【10:15】

Extracellular Zn²⁺ is a cause of stress-induced cognitive decline

Miki Suzuki (Dept. of Neurophysiology, Sch. of Pharm., Univ. of Shizuoka)

1AW19-5

LOD 【10:40】

Brain zinc modulates microglial activation phenotype via zinc-induced signaling pathway

Youchirou Higashi (Dept. of Pharmacol., Kochi Med. Sch., Kochi Univ.)

1AW19-6

LOD 【11:05】

A new strategy for enhancing zinc absorption by zinc transporter-targeting

Ayako Hashimoto (School of Food and Nutritional Sciences, University of Shizuoka)

1AW20 第20会場 (神戸国際展示場 2階 2A会議室)

9:00-11:30【J/E】

難治性疾患克服バイオロジー：生殖・発生・小児疾患を中心に

オーガナイザー：宮戸 健二 (国立成育医療研究センター研究所)

中林 一彦 (国立成育医療研究センター研究所)

1AW20-Introduction

【9:00】

中林 一彦(国立成育医療研究センター研究所)

1AW20-1

LOD 【9:03】

難治性遺伝性疾患に対する遺伝子治療の現状と展望

小野寺 雅史(国立成育医療研究センター)

1AW20-2

LOD 【9:21】

ゲノム解析から解き明かす小児血液・腫瘍疾患のバイオロジー

加藤 元博(国立成育医療研究センター・小児がんセ)

- 1AW20-3** LOD 【9:39】
ヒト生殖細胞系列におけるミトコンドリアゲノムの遺伝とミトコンドリア病遺伝予防を目指した次世代へのミトコンドリア病の遺伝を予防する卵子間核移植の臨床応用に向けた安全性検討 卵子核移植の課題
山田 満稔(慶應義塾大学 / ニューヨーク幹細胞財団)
- 1AW20-4** LOD 【9:57】
旅する造血幹細胞を支える代謝学的基盤
田久保 圭啓(国立国際医療研究センター・研究所・生体恒常性PJ)
- 1AW20-5** LOD 【10:15】
母性の自然免疫が妊孕性に及ぼす影響
河野 菜摘子(明大・農・生命)
- 1AW20-6** LOD 【10:33】
真骨魚類をモデルとしたアンドロゲンによる雄性形質発現・生理作用の分子機構解析
萩野 山紀子(九大・院農・国際農業教育・研究推進センター)
- 1AW20-7** LOD 【10:51】
異種間キメラ動物を用いた疾患モデル研究
磯谷 綾子(奈良先端大・バイオ)
- 1AW20-8** LOD 【11:09】
マウスSmcHD1によるクロマチンの機能制御
佐渡 敬(近大・農・バイオサイエンス)
- 1AW20-Conclusion** 【11:27】
宮戸 健二(国立成育医療研究センター研究所)
- 1AW21 第21会場(神戸国際展示場 2階 2B会議室)** 9:00-11:30【J】
- 病態モデル動物からアプローチする発達障害の分子病理理解**
- オーガナイザー：内野 茂夫 (帝京大学)
内匠 透 (理化学研究所)
- 1AW21-Introduction** 【9:00】
内野 茂夫(帝京大学)
- 1AW21-1** LOD 【9:05】
SHANK3から見た自閉スペクトラム症の神経病態の解明と克服にむけて
内野 茂夫(帝京大・理工・バイオ)
- 1AW21-2** LOD 【9:25】
クロマチンリモデリングの異常によって発症するASDの分子病態
片山 雄太(九大・生医研・分子医科学)
- 1AW21-3** LOD 【9:50】
ヒストリジンメチル化酵素調節異常に起因する自閉症モデルマウスの後天的治療法の可能性
平澤 孝枝(帝京大・理工・バイオ / AMED-CREST)
- 1AW21-4** LOD 【10:15】
自閉症責任領域15q11-q13モデルマウスにおける原因遺伝子の探索
玉田 紘太(理研・BSI)
- 1AW21-5** LOD 【10:40】
齧歯類および霊長類モデルを用いたレット症候群の病態解析
岸 憲幸(理研BSI・マーモセット神経構造研究チーム / 慶大・医・生理学)
- 1AW21-6** LOD 【11:05】
コミュニティサンプルにおける5歳児のASDの有病率と社会性の評価としての注視パターンの解析
齊藤 まなぶ(弘前大学・附属病院・神経科精神科 / 弘前大学・院医・子どもの発達研究センター)

1AW23 第23会場(神戸国際展示場 3階 3B会議室)

9:00-11:30【J】

End malaria –マラリアのeliminationをめざして

オーガナイザー：北 潔 (長崎大学)
坪井 敬文 (愛媛大学)

1AW23-Introduction

【9:00】

坪井 敬文(愛媛大学)

1AW23-1 (1P-1304)

LOD 【9:04】

多項目自動血球分析装置(XN-30)によるマラリア原虫の検出と抗マラリア薬研究への応用
東岸 任弘(阪大・微研・分子原虫学)

1AW23-2

LOD 【9:26】

アルテミシニン耐性の評価・検出ツールは出そろったか? : 流行地でのフィールド調査から見えてきた問題点
美田 敏宏(順天堂・医・熱帯医学寄生虫病学)

1AW23-3

LOD 【9:48】

Mitochondria is a good antimalaria drug target

Josephine E. Siregar (Eijkman Institute for Molecular Biology, Indonesia)

1AW23-4

LOD 【10:10】

赤内期マラリア原虫の malate:quinone oxidoreductase の役割

新倉 保(杏林大・医・感染症学)

1AW23-5

LOD 【10:32】

コムギ無細胞系を用いたマラリアワクチン候補分子探索の戦略的アプローチ
高島 英造(愛媛大・PROS・マラリア)

1AW23-6

LOD 【10:54】

Malaria vaccine development ~ what is still missing ~

三浦 憲豊(Lab. Malaria Vector Research, NIAID, NIH)

1AW23-総合討論

【11:16】

1AW23-Conclusion

【11:26】

北 潔(長崎大学)

1AW24 第24会場(神戸商工会議所 3階 神商ホールA)

9:00-11:30【J】

脳疾患におけるグリア病態の新展開

オーガナイザー：富田 泰輔 (東京大学)
斉藤 貴志 (理化学研究所)

1AW24-1

【9:00】

グリア細胞活動の光操作を通じた脳病態制御

松井 広(東北大・院生命・超回路脳機能)

1AW24-2

【9:24】

グルタミン酸量減少がアルツハイマー病病理に及ぼす影響の解析

橋本 翔子(理研・脳センター)

1AW24-3

【9:48】

アストロサイト由来アミロイドβ分解酵素 KLK7の発現制御機構の解明

建部 卓也(帝平大・薬 / 東大・院薬・機能病態学)

1AW24-4

【10:12】

てんかんにおけるマイクログリア病態

小山 隆太(東大・院薬・薬品作用)

1AW24-5

【10:36】

脳梗塞後の炎症とマイクログリア/マクロファージ

七田 崇(東京都医学研・脳卒中ルネサンス)

1AW24-6 [11:00]

運動神経変性におけるグリア細胞・神経炎症の役割

山中 宏二(名大・環医研・病態神経)

1AW24-Conclusion [11:24]

富田 泰輔(東京大学)

斉藤 貴志(理化学研究所)

1AW25 第25会場(神戸商工会議所 3階 神商ホールB) 9:00-11:30【J】**遺伝暗号 Magic20の起源と進化**

オーガナイザー：横堀 伸一(東京薬科大学)

別所 義隆(中央研究院)

1AW25-Introduction [9:00]

別所 義隆(中央研究院)

1AW25-1 [LOD] [9:05]

Magic20: 生体原材料の呪縛

大島 泰郎(共和化工・環境微生物)

1AW25-2 [LOD] [9:25]

遺伝暗号の初期進化と tRNA 修飾酵素の役割

別所 義隆(中研院・生物化学 / 理研・SPring-8)

1AW25-3 [LOD] [9:45]

枯草菌におけるコドン認識様式の解析

相馬 亜希子(千葉大・園芸院)

1AW25-4 [LOD] [10:05]

真核生物における tRNA の多様性と遺伝暗号との関連

浜島 聖文(Inst. Bioeng. Nanotech., A*STAR)

1AW25-5 [LOD] [10:25]

遺伝コードの対称性とアンチコドンの識別

高井 和幸(愛媛大・院理工・物質生命)

1AW25-6 [LOD] [10:45]

同義コドン使用のバイオフィオマティクス解析

鈴木 治夫(慶大先端研)

1AW25-7 [LOD] [11:05]

アミノアシル化 tRNA 合成酵素の分子系統解析と祖先酵素復元に基づく標準遺伝暗号表の成立過程の推定

横堀 伸一(東薬大・生命・応用生命)

1AW25-Conclusion [11:25]

横堀 伸一(東京薬科大学)

1AW27 第27会場(神戸商工会議所 3階 第3会議室) 9:00-11:30【J】**糖鎖修飾と、末梢組織から見た神経系疾患**

オーガナイザー：加藤 啓子(京都産業大学)

北川 裕之(神戸薬科大学)

1AW27-Introduction [9:00]

加藤 啓子(京都産業大学)

1AW27-1 [9:03]

硫酸化糖鎖の合成制御異常が脳の発生に与える影響

灘中 里美(神戸薬大・薬・生化)

1AW27-2 [9:28]

アルツハイマー病態をコントロールする糖鎖修飾

北爪(川口) しのぶ(理化学研究所・疾患糖鎖研究チーム)

1AW27-3	LOD 【9:53】
ジストログリカン異常症の原因となるリビトールリン酸タンDEM構造とその生成経路 小林 千浩(神戸大・院医・神経内科/分子脳)	
1AW27-4	LOD 【10:18】
シアル酸修飾と代謝負荷に起因する精神神経疾患の発症 加藤 啓子(京産大・生命科学)	
1AW27-5	LOD 【10:42】
精神疾患リスク因子 VIPL/LMAN2Lレクチンのゼブラフィッシュ変異体が示す体性感覚反射の異常 浅川 和秀(国立遺伝研・初期発生/総研大・遺伝学)	
1AW27-6	LOD 【11:06】
中枢へのクレアチン供給機構と中枢クレアチン欠乏症 大槻 純男(熊本大・院生命科学)	
1PW01 第1会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 倍楽1)	16:00-18:30【J/E】
クライオ電顕で見えてきた生命現象	
オーガナイザー：光岡 薫 (大阪大学) 横山 謙 (京都産業大学)	
1PW01-Introduction	【16:00】
横山 謙(京都産業大学)	
1PW01-1	LOD 【16:05】
クライオ電子顕微鏡で解き明かす細菌べん毛モーターのトルク伝達に重要な回転対称構造 川本 晃大(阪大院・生命機能)	
1PW01-2	LOD 【16:33】
クライオ EM による好熱菌由来 V 型 ATP 合成酵素の単粒子解析 岸川 淳一(京産大・総合生命・生命システム)	
1PW01-3	LOD 【17:01】
コフィリンによるアクチン線維切断機構 成田 哲博(名大・理・構造せ)	
1PW01-4	LOD 【17:29】
クライオ STEM トモグラフィによる細胞レベルの3次元構造解析 青山一弘(サーモフィッシュサイエンティフィック/大阪大学 超高压電子顕微鏡センター)	
1PW01-5	LOD 【17:57】
細胞内の構造を三次元クライオ電子顕微鏡法で観る 安永 卓生(九州工業大学)	
1PW01-Conclusion	【18:25】
光岡 薫(大阪大学)	
1PW02 第2会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 倍楽2)	16:00-18:30【J/E】
RNA制御が支える真核生物の複雑な形質発現機構	
オーガナイザー：甲斐田 大輔 (富山大学) 片岡 直行 (東京大学)	
1PW02-Introduction	【16:00】
甲斐田 大輔(富山大学)	
1PW02-1	LOD 【16:04】
天然翻訳阻害剤をもつ植物 <i>Aglaia</i> の自己防衛機構 岩崎 信太郎(Dept. of Mol. and Cell Biol., Univ. of California, Berkeley / 理研・RNAシステム生化学 / 東大・院親領域・メディアカル情報生命)	

1PW02-2 LOD 【16:20】ARE結合蛋白質ZFP36L1による脱アデニル化非依存的な翻訳抑制機構の解析
深尾 亜喜良(近畿大・薬)1PW02-3 LOD 【16:36】PI3 kinase様タンパク質リン酸化酵素SMG1による新たな転写後制御機構の発見
山下 峻朗(横浜市大・医・分子細胞)1PW02-4 LOD 【16:52】高等真核生物がスプライス部位認識の正確性と柔軟性を両立する仕組み
米田 宏(北大院・薬)1PW02-5 LOD 【17:08】スプライシング異常が細胞周期進行に与える影響の解析
甲斐田 大輔(富山大・院医)1PW02-6 LOD 【17:24】個体レベルで行う mRNA 前駆体プロセシングの動態の解析
渡部 栄地(医科歯科大・難研)1PW02-7 LOD 【17:40】熱ストレス応答性の選択的スプライシング制御機構
井上 邦夫(神大・院理・生物)1PW02-8 LOD 【17:56】U1 snRNP と疾患における異常スプライシング
大江 賢治(福岡大・薬)1PW02-9 LOD 【18:12】骨髄異形成症候群における ZRSR2変異が引き起こすスプライシング異常の解析
片岡 直行(東大・農学生命・応用動物)1PW02-Conclusion 【18:28】

片岡 直行(東京大学)

1PW03 第3会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 倍楽3) 16:00-18:30【J/E】**ゲノム安定性を脅かす DNA 複製ストレスの実態**オーガナイザー：塩谷 文章 (国立がん研究センター研究所)
大橋 英治 (九州大学)1PW03-Introduction 【16:00】

塩谷 文章(国立がん研究センター研究所)

1PW03-1 LOD 【16:05】グアニン四重鎖ヘリカーゼ DHX36は DNA に作用しゲノム完全性の維持に関わる
定家 真人(京大・院生命科学・細胞周期学)1PW03-2(2LBA-043) LOD 【16:25】Y-family ポリメラーゼ Pol η は Mus81/EME2ヌクレアーゼ複合体と協同してがん遺伝子 c-Myc による replication stress(RS)を緩和する
関本 隆志(群大・生調研・遺伝子情報)1PW03-3 LOD 【16:45】ATR 依存性 DNA 複製ストレス応答による発がん制御機構
塩谷 文章(国がん・研・遺伝医学)1PW03-4 LOD 【17:05】倍数体化による紫外線ストレス耐性獲得の分子メカニズム
菱田 卓(学習院大学大学院自然科学研究科生命科学専攻 / 学習院大学理学部生命科学科)1PW03-5 LOD 【17:25】DNA 複製領域付近で二重鎖切断を誘導する生薬成分の薬理作用に関する解析
花田 克浩(大分大・医・臨床医工学)

1PW03-6 LOD 【17:45】

lacO-LacIがヒト染色体において誘導するDNA損傷応答経路の解析
 吉田 和真(九大・院薬・医薬細胞生化学)

1PW03-7 LOD 【18:05】

Rad9-Hus1-Rad1クランプのRad9 C-tailを介したDNA複製ストレス応答の制御機構
 大橋 英治(九大・理・生物)

1PW03-Conclusion 【18:25】

大橋 英治(九州大学)

1PW05 第5会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 菊水) 16:00-18:30【J/E】

「個性」創発神経基盤の統合的理解に向けた階層横断的解析

オーガナイザー：富永 貴志 (徳島文理大学)
 郷 康広 (自然科学研究機構新分野創成センター)

1PW05-Introduction 【16:00】

富永 貴志(徳島文理大学)
 郷 康広(自然科学研究機構新分野創成センター)

1PW05-1 LOD 【16:05】**Illuminating cortical circuit mechanism using genetically encoded voltage indicators**

Thomas Knöpfel(Laboratory of Neuronal Circuit Dynamics, Department of Medicine, Imperial College London, UK /
 Centre for Neurotechnology at Imperial College London, UK)

1PW05-2 LOD 【16:34】

制約付き主成分分析を用いた脳内ネットワーク結合の個人差の特徴付け
 川鍋 一晃(国際電気通信基礎技術研究所 / 理化学研究所 革新知能統合研究センター)

1PW05-3 LOD 【17:03】

表現型データ統合データベースJ-Phenomeにおける計測メタデータの整理統合
 梶屋 啓志(理研バイオリソースセンター)

1PW05-4 LOD 【17:32】**Development of an open-source 3D video-based behavioral analysis system for rodents and monkeys and its application to neuroscience**

Junpei Matsumoto(System Emotional Science, University of Toyama)

1PW05-5 LOD 【18:01】

自発的行動に起因する発声学習表現型の個性創発の神経分子基盤
 和多 和宏(北海道大学・理学研究院・生物科学)

1PW06 第6会場(神戸ポートピアホテル本館地下1階 北野) 16:00-18:30【J】

生体金属動態の分子科学―「生命金属科学」への展開

オーガナイザー：石森 浩一郎 (北海道大学)
 城 宜嗣 (兵庫県立大学)

1PW06-Introduction 【16:00】

城 宜嗣(兵庫県立大学)

1PW06-1 LOD 【16:03】

無セルロプラスミン血症、脳内鉄サイクルの障害による鉄蓄積性神経変性症
 宮嶋 裕明(浜松医大・内科一)

1PW06-2 LOD 【16:27】

腎臓近位尿管における生体金属の動的な輸送機構と生体影響の解析
 藤代 暁(徳島文理大・薬)

1PW06-3 LOD 【16:51】

亜鉛要求性酵素のメタレーションに関わる亜鉛トランスポーターとその制御機構
 神戸 大册(京大・院生命科学・統合生命)

1PW06-4 LOD 【17:15】コンディショナルプロテオミクスによる亜鉛関連タンパク質群の同定
田村 朋則(京大・院工)1PW06-5 LOD 【17:39】ネイティブな状態を捕える質量分析の構造生物学での展開
明石 知子(横浜市大・院生命医科学)1PW06-6 LOD 【18:03】化膿連鎖球菌における鉄獲得機構の物理化学解析と相互作用阻害剤の探索
津本 浩平(東京大学大学院工学系研究科 / 東京大学医科学研究所)1PW06-Conclusion 【18:27】

城 宜嗣(兵庫県立大学)

1PW07 第7会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 布引) 16:00-18:30【J/E】

先端的異分野連携で切り開くシグナル伝達研究

オーガナイザー：武川 睦寛 (東京大学)
鈴木 貴 (大阪大学)1PW07-Introduction 【16:00】

武川 睦寛(東京大学)

1PW07-1 【16:04】数理解析を活用した中心体複製制御機構の解明
武川 睦寛(東大・医科研・分子シグナル制御分野)1PW07-2 【16:24】インスリンパターンによる生体内シグナル分子の選択的制御
久保田 浩行(九大・生医研・統合オミクス)1PW07-3 LOD 【16:45】肺腺がんのMET増幅型ゲフィチニブ耐性の数理モデルを用いた解析
伊東 剛(東大・医科研・人癌病因遺伝子)1PW07-4 【17:05】非古典的NF- κ B経路の1細胞ライブイメージング
井上 純一郎(東大・医科研・分子発癌)1PW07-5 LOD 【17:26】細胞膜分子相互作用と細胞内シグナル伝達経路解明のための数理的方法
鈴木 貴(阪大・MMDS)1PW07-6 LOD 【17:47】無細胞プロテオミクス
澤崎 達也(愛媛大・PROS・無細胞生命科学)1PW07-7 【18:08】有機小分子を利用した細胞内情報伝達の急速摂動系の開発と応用
上野 匡(東大院薬)1PW07-Conclusion 【18:28】

鈴木 貴(大阪大学)

1PW08 第8会場(神戸ポートピアホテル本館 地下1階 生田) 16:00-18:30【J】

ハイブリッドサイエンスの新時代 ～生命科学とデータ科学を繋ぐ～

オーガナイザー：島村 徹平 (名古屋大学)
大澤 毅 (東京大学)1PW08-Introduction 【16:00】

島村 徹平(名古屋大学)

1PW08-1 LOD 【16:05】

生命科学におけるビッグデータ駆動型科学の実践と将来
島村 徹平(名大・医・システム生物)

1PW08-2 LOD 【16:25】

クライオ電子顕微鏡による単粒子解析
神吉 康晴(米国国立衛生研究所 / 東大・アイントープ)

1PW08-3 LOD 【16:45】

ヒストン脱メチル化酵素LSD1の白血病代謝における役割
興梠 健作(熊大・発生研・細胞医学)

1PW08-4 LOD 【17:05】

大規模がんオミックス解析により明らかになったスプライシング変異の全体像
白石 友一(東大医科学研・ヒトゲノム解析センター)

1PW08-5 LOD 【17:25】

上皮成長因子受容体 (EGFR) 遺伝子における VUS (variants of unknown significance) のハイスループット機能解析
長野 匡晃(東大・院医・細胞情報学)

1PW08-6 LOD 【17:45】

ゲノムワイドCRISPRスクリーニングによるEGFR-TKI + 転写阻害剤相乗作用の分子機構の理解
寺井 秀樹(ダナファーマー癌研究所腫瘍内科学 / 北里研究所病院呼吸器内科)

1PW08-7 LOD 【18:05】

ニュートリオミクスから迫るがんの病態解明と治療戦略
大澤 毅(東大・先端研・システム生物医)

1PW08-Conclusion 【18:25】

大澤 毅(東京大学)

1PW09 第9会場(神戸ポートピアホテル 南館 地下1階 トバース) 16:00-18:30【J】

またまたやってきたオモロイ生き物の分子生物学

オーガナイザー：三浦 恭子 (北海道大学)
黒岩 麻里 (北海道大学)

1PW09-Introduction 【16:00】

三浦 恭子(北海道大学)

1PW09-1 LOD 【16:03】

メスの細胞から精子 | 性染色体XO型の絶滅危惧種アマミトゲネズミ細胞の性的柔軟性
本多 新(京都大学大学院医学研究科附属動物実験施設)

1PW09-2 LOD 【16:26】

トンボの紫外線反射の分子機構
二橋 亮(産総研)

1PW09-3 LOD 【16:49】

ベールを脱ぎ始めたクマムシの極限環境耐性メカニズム
國枝 武和(東大・院理・生物科学)

1PW09-4 LOD 【17:12】

植物に寄生する植物：寄生植物の宿主の見つけ方
吉田 聡子(奈良先端大・バイオ)

1PW09-5 LOD 【17:35】

オキシトシンによる個体間関係性の構築
菊水 健史(麻布大学)

1PW09-6 LOD 【17:58】

吸血節足動物の分子生物学
嘉糠 洋陸(慈恵医大・熱帯医学 / 慈恵医大・衛生動物セ)

1PW09-総合討論	【18:21】
1PW09-Conclusion	【18:27】
黒岩 麻里(北海道大学)	
1PW10 第10会場(神戸ポートピアホテル 南館 地下1階 ルビー)	16:00-18:30【J】
農と食の未来を切り拓け！ホルモン研究	
オーガナイザー：矢澤 隆志 (旭川医科大学) 佐藤 貴弘 (久留米大学)	
1PW10-1	LOD 【16:00】
はじめに ～ホルモンが農と食に及ぼした光と影 矢澤 隆志(旭川医大・医・生化学)	
1PW10-2	LOD 【16:10】
まだ見ぬ生理活性ペプチドを求めて 井田 隆徳(宮大・CADIC)	
1PW10-3	LOD 【16:36】
植物感染性線虫の植物感染に関わるホルモンの役割 澤進一郎(熊大・院・先端科学)	
1PW10-4	LOD 【17:02】
ペプチド研究を水産養殖業に活かす 河野 智哉(宮崎大・農・応用生物科学)	
1PW10-5	LOD 【17:28】
内分泌・代謝学的アプローチから畜産の生産性アップへ, それに貢献する繁殖技術開発 島田 昌之(広大・院生物圏)	
1PW10-6	LOD 【17:54】
食物の性状が糖代謝や脂質代謝に及ぼす影響 秋枝 さやか(宮崎大学)	
1PW10-7	LOD 【18:20】
総括 ～未来の農と食に向けたホルモン研究からのメッセージ 佐藤 貴弘(久留米大・分子生命)	
1PW15 第15会場(神戸国際会議場 3階 レセプションホール)	16:00-18:30【J】
細胞機能を調和させるオルガネラシグナリング	
オーガナイザー：佐藤 健 (群馬大学) 花房 洋 (名古屋大学)	
1PW15-Introduction	【16:00】
佐藤 健(群馬大学)	
1PW15-1	【16:03】
Redox-mediated regulation of ER homeostasis 永田 和宏(京産大・タンパク質動態研/総合生命)	
1PW15-2	【16:27】
ゴルジ体ストレス応答一細胞の需要に応じてゴルジ体機能を制御する機構 吉田 秀郎(兵庫県大・院生命)	
1PW15-3	【16:51】
LRRK1による細胞内トラフィックを介したEGFRシグナル制御 花房 洋(名古屋大学)	
1PW15-4	【17:15】
Srcシグナルによるエクソソーム形成制御とがん形質発現 小根山 千歳(愛知がん・感腫)	

1PW15-5	【17:39】
線虫 <i>C. elegans</i> におけるリポタンパク質輸送の分子メカニズム 佐藤 健(群馬大・生調研・細胞構造分野)	
1PW15-6	【18:03】
損傷ミトコンドリアシグナリングとパーキンソン病 松田 憲之(都医学総合研究所・ユビキチンプロジェクト)	
1PW15-Conclusion	【18:27】
花房 洋(名古屋大学)	
1PW16 第16会場(神戸国際会議場 4階 401+402会議室)	16:00-18:30【J】
細胞競合の分子機構と生理的意義：どこまでわかって何がわからないのか	
オーガナイザー：井垣 達吏 (京都大学) 藤田 恭之 (北海道大学)	
1PW16-1	【16:00】
細胞競合の共通メカニズムの遺伝学的探索 永田 理奈(京大・生命・システム機能学)	
1PW16-2	【16:25】
細胞競合における細胞死誘導因子の探索 田守 洋一郎(国立遺伝学研究所)	
1PW16-3	【16:50】
上皮恒常性維持におけるカルシウムウェーブの役割 鳴海 利香(北大・総合化学院 / 北大・遺制研・分子腫瘍)	
1PW16-4	【17:15】
YAP 活性化によって誘導される肝細胞排除現象の発見 宮村 憲央(東京医歯大・難治研・発生再生)	
1PW16-5	【17:40】
Tead 活性の違いによる細胞競合がマウスの初期胚発生にはたす役割 佐々木 洋(阪大・生命機能)	
1PW16-6	【18:05】
Src 活性化による細胞競合現象 岡田 雅人(阪大・微研・発癌)	
1PW17 第17会場(神戸国際会議場 5階 501会議室)	16:00-18:30【J】
アクチンが担うメカノシグナリング	
オーガナイザー：川内 敬子 (甲南大学) 平田 宏聡 (名古屋大学)	
1PW17-Introduction	【16:00】
川内 敬子(甲南大学)	
1PW17-1	LOD 【16:03】
力はアクチン線維-コフィリン相互作用を抑制してアクチン動態を制御する 早川 公英(名大・医学系研究科・メカノバイオ)	
1PW17-2	LOD 【16:27】
細胞膜張力の恒常性制御機構 辻田 和也(神戸大・バイオシグナル / 国立研究開発法人日本医療研究開発機構・AMED-PRIME)	
1PW17-3	LOD 【16:51】
メカノシグナリングのプラットフォームとしてのアクチンストレス線維 平田 宏聡(名大・院医・メカノバイオロジー / R-Pharm Japan)	

1PW17-4	【17:15】
代謝を調節する力学場としてのアクチン骨格	
小椋 利彦(東北大・加齢研・神経機能情報)	
1PW17-5	LOD 【17:39】
外力駆動型細胞配置換えを担うアクチン骨格制御	
杉村 薫(京大・iCeMS)	
1PW17-6	LOD 【18:03】
p53のがん抑制作用におけるアクチン細胞骨格の役割	
川内 敬子(甲南大・フロンティア)	
1PW17-Conclusion	【18:27】
平田 宏聡(名古屋大学)	
1PW18 第18会場(神戸国際会議場 5階 502会議室)	
16:00-18:30【J】	
生命のエネルギー代謝を模倣して発電するバイオ燃料電池 –生命科学の産業応用に向けて–	
オーガナイザー：美川 務 (理化学研究所)	
1PW18-Introduction	【16:00】
美川 務(理化学研究所)	
1PW18-1	LOD 【16:10】
バイオ燃料電池の高出力・高容量化に向けて	
美川 務(理研・QBiC)	
1PW18-2	LOD 【16:35】
辛酸酸化酵素の脱水素酵素化	
榎原 真二((株)アイシン・コスモス研)	
1PW18-3	LOD 【17:00】
印刷技術を利用した酵素バイオ燃料電池の開発と自己駆動型ウェアラブルヘルスケアデバイスへの応用	
四反田 功(東理大・理工・先端化学)	
1PW18-4	LOD 【17:25】
低消費電力化した活動量計の開発、及び活動量と汗中乳酸の関係性について	
小出 哲(株式会社タニタ)	
1PW18-5	LOD 【17:50】
酵素型バイオ燃料電池にむけた材料開発	
辻村 清也(筑波大)	
1PW18-総合討論	【18:15】
1PW19 第19会場(神戸国際会議場 5階 504+505会議室)	
16:00-18:30【J】	
ヒト染色体：維持と進化と疾患の新知見	
オーガナイザー：黒木 陽子 (国立成育医療研究センター)	
深見 真紀 (国立成育医療研究センター)	
1PW19-Introduction	【16:00】
黒木 陽子(国立成育医療研究センター)	
1PW19-1	LOD 【16:01】
メイトペアシーケンスによる染色体構造異常の発生メカニズムの解析	
加藤 武馬(藤田保健衛生大・総医研・分子遺伝)	
1PW19-2	LOD 【16:26】
転写制御異常による先天異常症：CHOPS症候群とコルネリアアデランゲ症候群	
泉 幸佑(フィラデルフィア小児病院遺伝科)	

1PW19-3 LOD 【16:51】

片親性ダイソミー：両親の年齢と生殖補助医療
鏡 雅代(国立成育医療研究センター)

1PW19-4(2LBA-099) LOD 【17:16】

染色体医工学技術を用いた疾患の原因究明、治療法の開発
久郷 裕之(鳥大・院医・遺伝子機能工学 / 鳥大・染色体工学セ / 鳥大・医・細胞工学)

1PW19-5 LOD 【17:41】

染色体テトリリー・クロマチン・DNA 構造の細胞核内における空間配置の特性について
田辺 秀之(総研大・先端研・生命共生体進化学)

1PW19-6 LOD 【18:06】

ヒトサブテロメア領域のゲノム構造、その機能と進化
黒木 陽子(成育医療センター・ゲノム医療)

1PW19-Conclusion 【18:29】

深見 真紀(国立成育医療研究センター)

1PW20 第20会場(神戸国際展示場 2階 2A会議室) 16:00-18:30【J】

肝がん再発予防薬非環式レチノイドのサイエンス

オーガナイザー：小嶋 聡一 (理化学研究所)
清水 雅仁 (岐阜大学)

1PW20-1 LOD 【16:00】

非環式レチノイドによる肝発癌化学予防
清水 雅仁(岐阜大・院医・消化器病態学)

1PW20-2 LOD 【16:25】

非環式レチノイド(ペレチノイン)のレチノイド核内レセプター非依存的肝発癌抑制機構
本多 政夫(金沢大学 消化器内科 / 金沢大学 病態検査学)

1PW20-3 LOD 【16:50】

慢性肝障害より肝発癌プロセスにおけるレチノイドの意義
汐田 剛史(鳥取大学大学院 医学系研究科 遺伝子医療学)

1PW20-4 LOD 【17:15】

ゲラニルゲラノイン酸の生物学
四童子 好廣(長崎県大・院人間健康・細胞生化学)

1PW20-5 LOD 【17:40】

前癌細胞をターゲットとした肝発癌抑制療法の開発
鄭 允文(筑波大・医 / 横浜市大・医)

1PW20-6 LOD 【18:05】

非環式レチノイドによる MYCN 陽性肝癌幹細胞死誘導の分子機構
小嶋 聡一(理所 CLST)

1PW21 Room 21 (Kobe International Exhibition Hall Room 2B 2F) 16:00-18:30【E】

Redifinition of vascular dementia

Organizers : Osamu Onodera (Niigata University)
Masafumi Ihara (National Cerebral and Cardiovascular Center)

1PW21-Introduction 【16:00】

Masafumi Ihara(National Cerebral and Cardiovascular Center)

1PW21-1 LOD 【16:02】

Intramural Periarterial Drainage and the pathology of Alzheimer's disease
Roxana Carare(University of Southampton)

1PW21-2

LOD 【16:32】

The roles of pericyte and oligodendrocyte precursor cell in vascular dementia

Takakuni Maki (Dept. of Neurol., Grad. Sch. of Med., Univ. of Kyoto)

1PW21-3

LOD 【16:55】

In vitro model of CADASIL: iPS cell-derived mural cells for unraveling the pathogenesis of a hereditary small vessel disease

Yumi Yamamoto (Dept. of Regen. Med. Tissue Eng., Nat. Cereb. Cardiovasc. Center Res. Institute)

1PW21-4

LOD 【17:18】

Pericyte in health and cerebrovascular diseases

Tetsuro Ago (Dept. of Med. & Clin. Sci., Grad. Sch. of Med. Sci., Kyushu Univ.)

1PW21-5

LOD 【17:41】

Serine protease HTRA1 deficiency induces arteriopathy in cerebral small vessels

Taisuke Kato (Department of Molecular Neuroscience, Resource Branch for Brain Disease Research, Brain Research Institute, Niigata University)

1PW21-6

LOD 【18:04】

Vascular Dementia and the Renin-Angiotensin System: Lifestyle-Related Diseases as Risk Factors for Dementia

Masaki Mogi (Dept. of Mol. Cardiovasc. Biol. & Pharmacol. Ehime Univ., Grad. Sch. of Med.)

1PW21-Conclusion

【18:27】

Osamu Onodera (Niigata University)

1PW23 第23会場(神戸国際展示場3階3B会議室)

16:00-18:30【J】

新規分子骨格・ナノ材料で挑む細胞ターゲティングのためのネオ・レクチン分子創出戦略オーガナイザー: 館野 浩章 (産業技術総合研究所)
山本 一夫 (東京大学)

1PW23-Introduction

【16:00】

館野 浩章(産業技術総合研究所)

1PW23-1

LOD 【16:06】

糖鎖パターン認識DDSを基盤とする生体内合成化学治療

田中 克典(理化学研究所 / ロシアカザン大学 / JST さきがけ)

1PW23-2

LOD 【16:29】

GAGを認識する改変レクチンの創出

山本 一夫(東大・院新領域・先端生命)

1PW23-3

LOD 【16:52】

タンパク質ナノブロック戦略によるネオ・レクチン超分子複合体の創出を目指して

新井 亮一(信州大・繊維・応用生物 / 信州大・菌類微生物セ)

1PW23-4

LOD 【17:15】

非タンパク質性合成レクチンを用いた糖認識バイオマテリアルの創製

住原 充宏(物質・材料研究機構 WPI-MANA / 筑波大学大学院 数理工学研究所 / 東京理科大学大学院 基礎工学研究科)

1PW23-5

LOD 【17:38】

エクソソーム表層糖鎖と細胞ターゲティング

秋吉 一成(京大・院工・高分子化学)

1PW23-6

LOD 【18:01】

レクチンを用いた幹細胞ターゲティング技術の開発と応用

館野 浩章(産総研)

1PW23-Conclusion

【18:24】

山本 一夫(東京大学)

1PW24 第24会場(神戸商工会議所 3階 神商ホールA)

16:00-18:30【J】

生殖における脂質生物学

オーガナイザー：杉本 幸彦 (熊本大学)
村上 誠 (東京大学)

1PW24-Introduction

【16:00】

村上 誠(東京大学)
杉本 幸彦(熊本大学)

1PW24-1

【16:03】

ホスホリパーゼA2分子群と生殖

村上 誠(東大・院医・健康環境医工学 / 都医学研 / 日本医療研究開発機構)

1PW24-2

【16:27】

精子形成におけるDHA含有リン脂質の役割

菱川(飯塚) 佳子(国医セ・脂質シ)

1PW24-3

LOD 【16:51】

精巣器官培養法を用いた精子形成

小川 毅彦(横浜市立大学・生命医科学・創薬再生科学)

1PW24-4

LOD 【17:15】

ATX-LPA3シグナルは受精卵と子宮内膜上皮の境界で脱落膜化を制御する

青木 淳賢(東北大学大学院薬学研究科)

1PW24-5

【17:39】

COX2が制御する子宮の機能と胚着床プロセス

廣田 泰(東大・院医・産婦人科学 / PRIME・AMED)

1PW24-6

【18:03】

雌性生殖生理におけるプロスタグランジンの役割

杉本 幸彦(熊大・院薬・生化)

1PW24-Conclusion

【18:27】

村上 誠(東京大学)

杉本 幸彦(熊本大学)

1PW25 第25会場(神戸商工会議所 3階 神商ホールB)

16:00-18:30【J】

精神疾患の神経生物学

オーガナイザー：若月 修二 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所)
福田 敏史 (東京薬科大学)

1PW25-Introduction

【16:00】

若月 修二(国立精神・神経医療研究センター神経研究所)

1PW25-1

LOD 【16:02】

イオン恒常性の破綻による精神疾患発病機構の解明

若月 修二(国立精神神経セ・神経研・疾病五部)

1PW25-2

LOD 【16:25】

脳機能改善を目指した、巨大分泌タンパク質リーリンの活性制御

河野 孝夫(名古屋市立大学)

1PW25-3

LOD 【16:48】

生後発達期大脳における自閉症感受性遺伝子AUTS2の生理機能の解析

堀 啓(国立精神・神経医療研究センター神経研・病態生化学)

1PW25-4

LOD 【17:11】

CAMD1欠損マウスのHDAC6特異的阻害剤による大脳皮質神経細胞の移動異常と自閉症様行動の回復

福田 敏史(東薬大・生命・分子生化学)

1PW25-5

LOD 【17:34】

脳内の中間表現型：遺伝子と行動の関係性を理解するためのキーコンセプト

萩原 英雄(藤田保健大・総医研・システム医科)

1PW25-6

LOD 【17:57】

遺伝子改変マウスの行動解析を起点とした精神疾患研究

高雄 啓三(富山大・生命科学先端研ユニット/富山大・院医・行動生理学)

1PW25-総合討論

【18:20】

1PW25-Conclusion

【18:27】

高雄 啓三(富山大学)

1PW27 第27会場(神戸商工会議所 3階 第3会議室)

16:00-18:30【J/E】

非典型糖鎖の糖鎖生物学

オーガナイザー：岡島 徹也(名古屋大学)

萬谷 博(東京都健康長寿医療センター)

1PW27-Introduction

【16:00】

岡島 徹也(名古屋大学)

1PW27-1

LOD 【16:06】

O-グルコース糖鎖修飾によるEGFドメインのタンパク質安定性とNotch受容体機能の制御機構に関する研究
竹内 英之(名大・院医・分子細胞化学)

1PW27-2

LOD 【16:30】

新しい細胞外O-GlcNAc修飾の分子機能

小川 光貴(名大・院医・生化ID)

1PW27-3

LOD 【16:54】

非典型糖修飾C-mannosylationの役割と責任酵素の解析

清水 史郎(慶大・理工・応化)

1PW27-4

LOD 【17:18】

C-マンノシル化糖修飾と細胞生理機能への関与

井原 義人(和歌山県医大・医・生化学)

1PW27-5

LOD 【17:42】

N-GlcNAc タンパク質はNGLY1欠損症の病態の原因たり得るか？

鈴木 匡(理研・糖鎖代謝学研究T)

1PW27-6

LOD 【18:06】

新規O-マンノース型糖鎖の発見とその異常による先天性筋ジストロフィー症

萬谷 博(都健康長寿医療セ・分子機構)